

かみまち

㊦ 社協だより

第88号

2021年11月



第19回福祉作文・ポスターコンクール
福祉ポスター（中学生の部）・最優秀賞

～中新田中学校2年 及川乃々香さんの作品～

編集と発行

社会福祉法人 加美町社会福祉協議会

加美郡加美町字町裏320 電話 (0229)63-2547 URL <http://www.shakyo.or.jp/hp/288/>

第19回福祉作文・ポスターコンクール入賞者

このコンクールは、加美町内の小中学校の児童生徒及びこども園・幼稚園・保育所の年長児を対象に、社会福祉に対する関心を深め、福祉の心（おもいやり・たすけあい・ささえあい）の精神と社会連帯の意識の高揚を目的に実施しています。

今年度は作文35点（小学生の部21点、中学生の部14点）、ポスター 117点（小学生の部35点、中学生の部5点、幼児の部77点）の応募があり、審査会（審査員長：加美町教育委員会 鎌田教育長外、委員8名）の厳正なる審査を経て、下記のとおり入選作品が選出されました。福祉作文と福祉ポスターの最優秀賞作品を紹介します。

入選作品については、ホームページで紹介しています。

（敬称略）

福祉作文（小学生の部）

最優秀賞	「曾祖母のためにできる事」	東小野田小学校 6年	畠山 楓也
優秀賞	「わが家のかんごふさん」	鳴瀬小学校 3年	工藤 心咲
優秀賞	「私と身近な笑顔」	宮崎小学校 5年	渡辺 美來
佳作	「おっぴばあちゃんお空で見ててね」	東小野田小学校 3年	内海 愛梨
佳作	「ミツおばあちゃんのその後」	中新田小学校 2年	内海 博雅
佳作	「ぼくのおばあちゃん」	東小野田小学校 5年	渋谷 慎

福祉作文（中学生の部）

最優秀賞	「人との関わりについて」	小野田中学校 3年	板垣 璃子
優秀賞	「笑顔を届ける仕事 ～介護士～」	宮崎中学校 2年	檜野 春菜
佳作	「私と福祉」	小野田中学校 1年	内海 莉菜
佳作	「おじいちゃん、いってきます」	宮崎中学校 3年	大類 詩

福祉ポスター（小学生の部）

最優秀賞	「みんな やさしく げんきに」	中新田小学校 1年	鈴木 莉心
優秀賞	「思いやりの心を」	西小野田小学校 6年	早坂 妃叶
優秀賞	「ふだんのくらしをしあわせに」	西小野田小学校 6年	早坂 光翔
佳作	「元気で ずっと」	宮崎小学校 3年	千葉 楓子
佳作	「地域で支え合おう！」	賀美石小学校 5年	千葉 優澄

福祉ポスター（中学生の部）

最優秀賞	「笑顔花咲くみんなの町」	中新田中学校 2年	及川乃々香
優秀賞	「あなたの人助けで笑顔の花を広げよう」	中新田中学校 1年	伊藤 結菜
佳作	「ムダな命は一つもない」	中新田中学校 1年	角田 知優

福祉ポスター（幼児の部）

最優秀賞	「ちいさい子とあそぶ僕」	みやざき園	渡邊 太陽
優秀賞	「ママといっしょ」	みやざき園	今野 杏
優秀賞	「おじいちゃん・おばあちゃんと一緒におさんぽ」	中新田保育所	宮嶋 麻妃
佳作	「ブルドーザーのしごとをみているところ」	中新田保育所	日下 優大
佳作	「大好きなママ」	みやざき園	岩淵 風花
佳作	「いつもありがとう」	中新田幼稚園なかよしこども園	早坂 宗竜

福祉作文（小学生の部）

最優秀賞



曾祖母のためにできる事

東野田小学校六年 畠山 楓也

ぼくの家には大正生まれの曾祖母がいます。曾祖母は認知症で歩くこともできないし、一人でご飯を食べることもできません。元気だった時は畑で野菜を作ったり草取りをしたり、とても働き者で、ぼくが幼稚園から帰ると、いつも優しく「お帰り」とむかえてくれました。

少しずつ曾祖母の言動がおかしくなってきたのは、ぼくが、小学校に入ってすぐくらいです。何度と同じことを話したり、家族の名前を言えなくなったり、夜なのに朝だと言っておこりだしたりもしました。そんな姿がぼくは悲しくて、だんだんさけるようになり、話もしなくなっていました。曾祖母との関係が変わり始めたのは、ぼくがピアノを習うようになってからです。ピアノはリビングと曾祖母の寝ている部屋の間に置いてあります。いつものように、ぼくがピアノの練習をして

いると、曾祖母がぼくをみて、ニコニコ笑っていることに気付きました。

「楓也のピアノ好きなんだよ。ぴーちゃん喜んでるね。」

母にそう言われ、ぼくも嬉しくなりました。

その夜、認知症について考えました。ぼくも時々、ど忘れすることがあります。頭がくもったようになり、いらいらしてしまう感覚は、よく分かります。思い出したくても、思い出せない、忘れたくなくても、記憶が少しずつ消えていってしまふ、きっとぼくの忘れ物とは比べ物にならない位、不安にもなったし怖かっただろう。そんな風に考えたら曾祖母は強くて、すごいなあと思うようになりました。

ぼくが曾祖母にしてあげられることは少ないです。特別なことはできないけど、曾祖母の気持ちに寄りそうことはできます。

ぼくなりのできることを見つけていきたいと思っています。

「ぴーちゃんおはよう。」

笑顔で話しかけて、ぼくは今日もピアノを弾く。

福祉ポスター（小学生・幼児の部） 最優秀賞作品



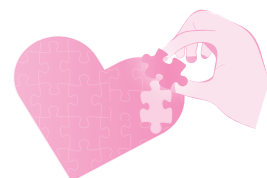
【小学生の部・最優秀賞】

中新田小学校1年 鈴木 莉心 さん



【幼児の部・最優秀賞】

「ちいさい子とあそぶ僕」
みやざき園 渡邊 太陽 さん



人との関わりについて

小野田中学校三年 板垣 璃子

皆さんは、お年寄りの方にどのようなイメージを持っていますか？

私のイメージは、話し方が遅かったり、何度も同じ事を言ったり、なんだか自分達とは違う感じがして面倒くさいイメージでした。

そのような事を思っていたとき、校外学習で福祉施設訪問に行くことになりました。正直「嫌だな」と思いましたが、授業の一環なので頑張っていくことにしました。

行き先は加美町のデイサービスで、主におじいさんやおばあさんの話し相手や、自分たちで考えたゲームなどをして交流を行いました。最初は、おじいさんたちが何を言っているのかよく分からなく、困りましたが、一生懸命に話をしてくれていたの、自分も一生懸命に何を言っているのか聞き取れるよう頑張りました。すると時間が経つ

につれて、話していることが分かるようになってきました。それに、陽気な感じで楽しくさえ思えました。今までお年寄りとは話す機会は沢山あったのにも関わらず、自分がおじいさんやおばあさんの話に聞く耳を持っていなかった事に気付きました。はなんて情けない人間なのかと悲しくなりました。

それから、何日か経ったある日、近所のおばあさんとばったり会い、話かけられました。

小さい頃から知っているおばあさんでしたが、いつもは親と一緒になので、自分一人で話をするのは初めての事でした。何気ない事を聞かれ、それに答えたただだったので、時間にすれば、わずかな時間だったと思うのですが、別れ際そのおばあさんに、「話に付き合ってくれてありがとね。最近じゃあ、誰も話に付き合ってくれないんだよ。」と言われました。こんな何気ないやり取りで、こんなに喜んでくれた事、そして、いつもは誰とも会話する事も出来ず、きつとさびしい思いをしているんだらうなど、とても複雑な気持ちになりました。

自分の家にも祖父もいるし、昨年亡くなってしまいましたが、曾祖父もいたので、身近にお年

寄りがいる環境だったにも関わらず自分から「お年寄りは自分達とは違う」と勝手に決めつけたりして、遠ざけていたのかもしれない。

お年寄りだって同じ人間だし、いずれは自分も年を取っていくのに、頭では分かっているはずだったのに、実際は何も分かっていたなかったのだと今回気づく事ができました。

これからは、もう少しお年寄りの話に一生懸命耳を傾けるようにしたり、お年寄りの方々の力になれるよう頑張っていきたいです。

皆さんの中にも、お年寄りが苦手だなと思っている人もいるかもしれません。しかし、少し目線を変えて関わってみると、意外と面白かったり、また、自分と気が合う人もいるかもしれません。その他にも、おじいさん、おばあさんは人生の先輩なので、私達の知らない事をたくさん知っているかもしれません。自分の知らない事、疑問に思っている事などを聞いてみるのもいいかもしれません。親や先生に聞くよりも、もっとすごい事を教えてくれるかもしれませんよ。



元気になりましたかぁ!?

一人暮らし高齢者訪問事業



新型コロナウイルス感染症の影響によって、ミニデイサービスなど、これまで行ってきた高齢者等を集めての催しが出来なくなったり、難しくなっています。

社会福祉協議会では、コロナ禍の中で誰にも会えず、相談できずに悩みを抱えている高齢者の方が増えていないか、民生委員さんの協力を得て、70歳以上の一人暮らし高齢者訪問事業を10月から始めています。

この日は民生委員の遠藤祐子さんと一緒に、南町行政区の五十嵐さんのお宅を訪問し、少しだけお話を聞かせていただきました。

コロナ禍が長引いていて、とても大変ですね。
今、何か困っていることなどはありますか？

五十嵐さん 私はそんなに遠くに出かけたりしないし、買い物も近くで済ませているので、そんなに困っていることはないですね。ただ、子供や孫たちが都会で暮らしているのですが、今までは年に何回か会えたのが、コロナ禍となってからは全く会えなくなってしまい、それはやっぱり寂しいですね。

ご近所付き合いの変化はありますか？

五十嵐さん そんなに変わっていないです。でも、私の場合は、お付き合いの変化というでもないですけど、公民館の講座に定期的に参加してたり、南町の健康体操に毎月出たりと、結構忙しくてたんですよ。そういうのがコロナになってから全部中止になったでしょう。公共施設も全部閉まったりしてね。だから、人に会うのは少なくなったかも知れませんが、それから、出歩かない分体力が低下したかも知れません。



▲突然の訪問にも関わらず笑顔で出迎えてくださった五十嵐喜美子さん。



▲「介護予防にはいっぱいお散歩するのがイイみたいよ!」と遠藤民生委員さん。



五十嵐さん、色々とお話しいただきありがとうございました。何か困ったことがあったら、社協や民生委員さんへ気軽に連絡してくださいね!



• 配布するマスクは、皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金の配分金を財源に購入しております。

かみまちボランティアセンター通信 vol.34

加美町ボランティアセンター

電話：0229-63-2547

FAX：0229-63-2898

mail：kamisyakyo@vega.ocn.ne.jp

助成金・ボランティア情報を掲載しています ～ Webボランティアセンター通信～

加美町社会福祉協議会では令和3年8月より、本会で入手したボランティア・社会活動に関する助成金、研修会、活動募集等の情報を随時ホームページに掲載し、情報を発信しております。

何かボランティアを行いたい方、活動をする上で助成金の適用を受けたい団体等ございましたら、下記URLへアクセスし、本会ホームページをご覧ください。

URL：<http://www.shakyo.or.jp/hp/288/>

社会福祉法人加美町社会福祉協議会

〒981-4261 宮城県加美郡加美町字町裏320

電話：63-2547 FAX：63-2898



小野田西部デイサービスセンター サービス提供時間変更のお知らせ

小野田西部デイサービスセンターは、このたび11月1日より、サービス提供時間を下記のとおり変更することとなりました。

今後とも利用者の皆様が利用しやすく、地域に根差した事業所を目指して運営して参ります。施設の見学やご利用、ボランティア活動に関するご相談については、下記までお問い合わせください。

サービス提供時間（11月1日～）

午前9時15分

～

午後4時30分

（変更前：午前9時30分～午後4時）

※なお、上記時間外の延長利用等についても、
状況に応じて対応致します。

詳しくは下記担当までご相談ください。



▲加美商工会女性部小野田支部の皆様
敷地内の除草作業、誠にありがとうございました!!



★お問合せ先★（問合せ対応時間：午前8時30分～午後5時15分）

●小野田西部デイサービスセンター 【住所】加美町字田中浦56番地

【電話】68-1211

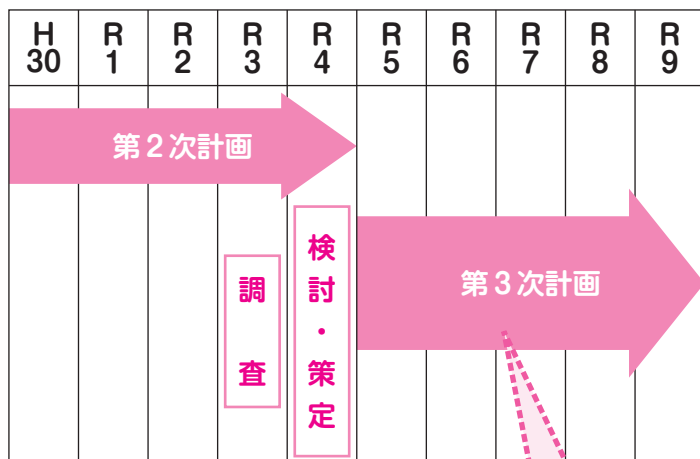
【FAX】68-1212

【担当】小山

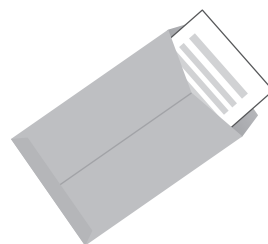


住民アンケート調査の協力について (お願い)

社会福祉協議会では、現在、第3次加美町地域福祉活動計画の策定に向けた基礎資料とするために、住民アンケート調査の準備を進めています。この住民アンケート調査は、本会の会員台帳の中から無作為に抽出した1,000世帯を対象とする方法により実施します。



調査は11月中に行う予定としていますので、お手元にアンケートの依頼文書等が届いた場合は、ご協力くださいますようお願いいたします。



『地域福祉活動計画とは』

地域福祉活動計画とは、地域住民やボランティア、福祉団体の代表等が話し合って内容を決める「地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画」です。

計画を策定する際は「住民アンケート等」みなさまの声を参考にさせていただきます。

現在、加美町地域福祉活動計画は、第2次計画（平成30年度から令和4年度までの5か年計画）の4年目となっており、第3次計画の策定に向けて、色々と準備を整えているところです。



▲加美町社会福祉協議会地域福祉活動計画書

令和3年度社協会費納入御礼



今年度も町内の各世帯より、当会の福祉事業の趣旨にご賛同いただき、社協会費を納入くださいましたこと、誠にありがとうございました。また、地区推進員である行政区長の方々、そして会費の受領を担当していただいた行政区の班長の皆様方にも、心より御礼を申し上げます。

皆様から頂いた会費をもとに、今後も更なる地域福祉事業の推進を図ってまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



一時的な資金の緊急貸付に関するご案内

緊急小口資金（特例貸付）

【対 象 者】

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

【貸付上限額】 20万円以内

【据置期間】 1年以内

【償還期限】 2年以内

【貸付利子・保証人】 無利子・不要

総合支援資金（特例貸付）

【対 象 者】

緊急小口資金（特例貸付）を利用してもなお収入の減少が続き、生活維持が困難な世帯

【貸付上限額】 月20万円以内×3か月間

（1人世帯の場合は月15万円以内×3か月間）

【据置期間】 1年以内

【償還期限】 10年以内

【貸付利子・保証人】 無利子・不要

※緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付の受付期間が11月末まで延長されました。

※上記の情報は本会ホームページにも詳細を掲載していますので是非ご覧ください。

歳末たすけあい募金のお知らせ

12月1日から31日まで、全国各地で歳末たすけあい募金運動が実施されます。この募金は、町内在住の70歳以上の一人暮らし高齢者を対象とした「歳末ふれあいあったか弁当配布事業」に全額有効活用させていただきます。

募金にご協力いただける方は、下記の社会福祉協議会窓口へ募金をお持ちいただきますよう、よろしくお願いいたします。

◎受付窓口

加美町社会福祉協議会 ☎63-2547

小野田福祉サービスセンター ☎67-7177

宮崎福祉サービスセンター ☎68-2105



▲歳末ふれあいあったか弁当

生活相談所開設

日常生活で心配ごと、困りごとはありませんか？お気軽にご相談ください。

★時間：午前10時～正午

★場所：中新田公民館・第一相談室（1階）

開設日	相 談 員	
11月18日	遠藤 祐子	佐藤千鶴子
12月16日	大崎 吉男	西塚 幸子
1月20日	今野 攻	佐藤千鶴子

※予約の必要はありません。相談を希望される方は、開設日に直接会場へお越しください。また、都合により会場が変更となる場合がありますので、ご了承ください。

温かい善意ありがとうございます

（令和3年7月11日～10月10日）

寄 付 金

- ★匿名 様 100,000円
- ★匿名 様 10,000円
- ⇒クローバーハウス指定寄附金
- ★猪股 幸生 様（上小路一） 100,000円
- ★つばさ歯科医院 様 20,000円
- ★工藤 正信 様（東鹿原） 100,000円

物 品 寄 付

- ★加美商工会女性部 様 …… タオル、洗剤等
- ★本間サカエ 様（岡町） …… 紙おむつ等
- ★鳴瀬婦人会 様 …… タオル
- ★匿名 様 …… バスタオル等
- ★匿名 様 …… 紙おむつ
- ★旧小野田町食生活改善推進委員会 様
- …………… 燃やせるゴミ指定袋